



<紙面より>

P 1

●福祉公社の理念を実現するために

P 2

●新入職員インタビュー

P 3

●3階ロビー開放 再開しました
●オープンガーデン開催
●ソナタにうっとり♪デイサービス
●人数制限なしの集合研修

P 4

お知らせ・リレーコラム

研修委員会

福祉公社の理念を実現するために

4月27日に令和5年度第1回福祉公社研修として、森安理事長による「新年度講話」と、伊藤常務による「コンプライアンスについて」を開催しました。

森安理事長による研修テーマは「第四期中長期事業計画の取り組みを進めよう！」です。「中長期事業計画」を通して、「福祉公社のこれまでの歩み」を振り返り、さらに今期計画を

「自分たちの言葉で表現した」

「自分たちが実践していく」

「自分たちの計画」

とすることの重要性が話されました。福祉公社の基本理念である「住み慣れたところでいつまでも」を実現するために、一人ひとりの職員が考え、

33の個別事業について各課が想いを共有し、具体的な目標を確認し合い、福祉公社全体で取り組みを進めようという内容でした。

伊藤常務理事の「コンプライアンスについて」は、福祉公社職員の社内規範遵守の重要性について、具体的な事例を挙げての内容でした。理解しているつもりでも時代と共に法令改正もあるかもしれない。自分の事に置き換えながら、市民の信頼を裏切らないよう、日々プライドと責任をもって業務に向き合う大切さについてのお話でした。

新年度を迎えて、福祉公社職員としてどのように行動すべきかを考える機会となり、改めて身が引き締まる研修でした。(白須)



集中して研修を視聴している
北町高齢者センター職員一同



オンライン配信のためカメラと
マイクに向かって熱弁する森安理事長



新人さん!
いらっしゃい!

新入職員インタビュー

4月に入職した7名の職員に
仕事の感想を聞きました

ホームヘルプセンター 武蔵野
町田 溪介



大学では福祉とは全く異なる分野の専攻をしていたところから入職し二ヶ月が過ぎました。知らない単語が頻出し呪文のように思えた朝のミーティングも書記として参加しながら今ではある程度内容を理解できるようになりました。これからより専門的な知識を学び一人前の職員として働けるように頑張りたいと思います。

高齢者総合センター
デイサービスセンター
荒田 麻耶



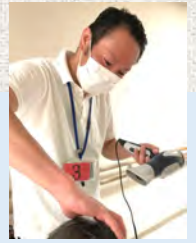
入職して二ヶ月が経ち、毎日ご利用者に孫のように可愛がっていただいています。先日、初めてご利用者の前で母に向けて作文を読む機会がありました。読み終えたときには、皆さん涙を流して聞いてくださりもらい泣きしてしまいそうでした。ご利用者の方のお父様お母様のハイカラなお話も聞くことができ、また一つ勉強させていただきました。

高齢者総合センター
デイサービスセンター
草薙 美穂



初めての転職です。デイサービスでの看護師の役割を学び、医療と福祉の違いに初めは戸惑いましたが、優しさと根拠を基にケアをすることは同じだと気づき、今はやりがいを感じています。ご利用者の笑顔や気力にパワーをもらう毎日を通じて日々学び、元気と笑顔と安心をお届けしたいと思います!

高齢者総合センター
デイサービスセンター
市川 智文



デイサービスセンターに配属されて二ヶ月が経ち、日々勉強させていただいております。ご利用者の皆さんはとても親切で、優しく、気さくにお話して下さいます。まだまだ半人前にもならないですが、ご利用者としっかりと信頼関係が取れるよう精進し、ご利用者と笑顔あふれる毎日をご過ごせるようにしたいと思います。

高齢者総合センター
管理・社会活動センター
佐藤 今日子



管理・社会活動センターに着任し、講座の受付でご利用者のお顔を拝見しますと、本当に楽しみに来てくださったのが伝わってきます。少しでもお力添えになればと思う毎日です。「一人で抱え込まずにみんなで解決しましょう」と伝えてくださる先輩方の言葉を大切に、様々なことを経験し、成長していきたいです。

権利擁護センター じょうづくり
定作 智帆



まだまだ分からないことや不安なこともありますが、ゆっくり少しずつ大丈夫と声をかけてくださる先輩方のおかげもあり落ち着いて働くことができています。専門職としてご利用者や支援チームの方々から信頼される存在となれるよう一歩ずつ着実に成長していきたいです。

権利擁護センター 本田 陽介

4月17日付で
入職しました



現在は基本的な業務内容の研修を受けたり、先輩職員について訪問をしたりしています。まだまだわからないことばかりですが、職場はすごく和やかで話しやすい雰囲気です。そのため疑問に思ったことは躊躇せずに質問できる環境があります。個人的なことですが、自宅から職場の距離は縮まり、残業などもあまりない環境なので、プライベートな時間を持てるようになりました。趣味のジム通いも再開しようと思っています。ワイシャツが着られないぐらい筋肉マッチョになれるように頑張ります。

3階ロビー開放 再開しました

高齢者総合センター3階ロビーは囲碁将棋など自由に楽しんでいただけるスペースです。令和2年3月から約3年間、感染症拡大防止のために利用制限をしていましたが、5月15日から再開しました。ご利用、お待ちしております。

ご利用は平日9時から16時まで、1階窓口での受付が必要です。自動販売機や給茶機があります（館内で食事はできません）。ゴミはお持ち帰りください。バルコニーを含めて全館禁煙です。（島田）

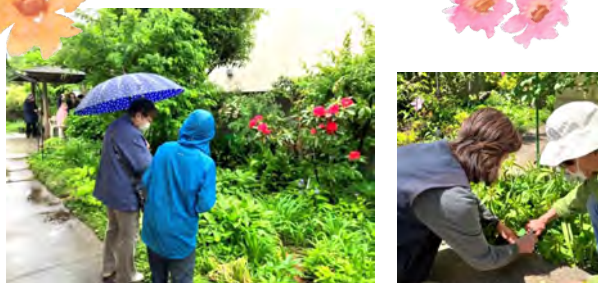


◆社会活動センター/ウェブサイト
<https://senta-kouza.com/post-8280/>



北町高齢者センター

オープンガーデン開催



新型コロナウイルスの影響で中止していたオープンガーデンを3年ぶりに開催しました。当日は雨模様でしたが園芸ボランティアの方々にもご協力いただき、市民の皆さんを迎えました。ご利用者の皆さんには、事前にボランティアの方々で植物の名前を札に書いてもらい花々の近くに添え準備しました。「お花をみて穏やかな気持ちになるわ」と、花々が可憐に咲きだした華やかな中庭をご利用者、市民の方々と一緒に楽しむことができました。（村上）

ソナタにうっとり デイサービス



高齢者総合センター デイサービスセンター

▲3年ぶりにご利用者と対面した小原講師

3年ぶりに小原講師を招いて対面での開催となった音楽会では、春にまつわる曲を楽しみました。講師の弾くピアノの調べはご利用者の歌声、テンポに絶妙に合わされ、皆さん一様に楽しそうに歌唱されました。ご利用者のO様がピアノでモーツァルトのソナタを演奏され、その繊細なメロディーに会場はうっとり。H様の大正琴「ふるさと」の演奏では歌詞を口ずさみながらそれぞれの故郷に思いを馳せました。O様・H様はこの日のために練習を重ねられ、演奏を終わられた後は大きな拍手に包まれました。職員も曲に合わせて手話を披露して参加しました。これからも楽しく音楽に親しむ機会を提供していきます。お楽しみに！（北島）



人数制限なしの集合研修

ホームヘルプセンター武蔵野



4月の地区別ヘルパー会議は日時と会場を変え4回開催しました。会場の収容人数以外の理由で制限なく行えたのは今年度からで、登録ヘルパーのタイミングで研修を受講しました。研修後のアンケートでは「お互い顔が見える会議は良い」との声が多くあり、実際活発に意見交換する様子も見受けられました。また「オンライン（動画研修）では自分の生活に合わせてできるのでこの方法も続けて欲しい」ともありました。引き続き動画での配信も行い、それぞれの希望に沿うことも大切だと感じました。（池田）

住みたれたころでいつまでも!

在宅サービス課 堀田 千寿

私は熊本出身です。ただし、父の仕事の都合で子どもの頃は、約3年ごとに引っ越しを繰り返し、一番長く住んだ所で長崎県の4年。実家のある熊本市も住んでいたのは中学3年の夏から高校卒業までの3年半です。なんとなく子どもの頃は、「友達とも、いずれ引っ越しして疎遠になってしまう。自分には幼馴染もない。」、大人になってからも「一応熊本出身だけど3年半しか住んでいないのに故郷と言えるかな?」という思いがありました。そんな時、2016年に熊本大地震が起きました。幸い、実家は大きな被害はなく、親も無事でしたが、ニュース映像で流れる熊本城の石垣が崩れた様子を見て、大きなショックを受け、自然と涙が流れました。

インタビューで、地元の年配の女性が「熊本城が崩れたのを見て涙が出た。お城は熊本県民の魂だから」と言っており「その方と自分も同じだ!やはり私は熊本県人なんだ」と改めて思いました。



2018年8月/復興途中の熊本城

そんな私も、武蔵野の住民となってそろそろ20年。どこよりも長く住んでおり、「第二の故郷」と思っています。もちろん、転勤族だったおかげで、様々な土地で生活した事はとても貴重な経験でしたが、今はひとところにずっと住み、武蔵野で働くことができることに幸せを感じています。

「住み慣れたところでいつまでも」という福祉公社の創業以来の理念を胸に、市民の皆様のご支援を行っていけたら、と改めて思う所存です。

次回は→ (特別編)福祉公社評議員 江幡 五郎 氏

権利擁護センターより

講座・相談 / 予約制

● 成年後見制度について

講座



- ① 6月23日(金) 13時30分から15時00分
場所: 市民会館第2学習室
- ② 7月7日(金) 13時30分から15時00分
場所: 福祉公社1階会議室

◆ 法律相談 / 成年後見関連

相談



- 毎月第2火曜日 / 次回: 7月11日 午後
- ◆ 法律相談 / 高齢者に係る一般法律相談
毎月第4水曜日 / 次回: 6月28日 午後

(問合せ・申込み) 権利擁護センター TEL 0422-27-5070



尿モレ対策! 「骨盤底筋体操をご一緒に♪」

尿漏れの予防や対策を楽しく学びます。



令和5年6月22日(木)
14時00分~15時30分 (13時45分受付開始)

- 場所** 高齢者総合センター 3階講義室
- 定員** 20名 / 市内在住・在勤のテーマに関心のある方
- 講師** 牧野 美奈子
(住宅改修・福祉用具相談支援センター排泄ケア専門員)
- 申込期間** 6月1日(木)~ ※お電話にてお申込みください。

(問合せ・申込み)

高齢者総合センター 在宅介護・地域包括支援センター
TEL 0422-51-1974

福祉公社 各部署のご案内



<ホームページ>

- ◇ 武蔵野市福祉公社 <https://www.fukushikosha.jp>
- ◇ 武蔵野市地域包括ケア人材育成センター
<https://www.m-machigurumi.jp>
- ◇ ホームヘルプセンター武蔵野 <https://help-musashino.jp>

営業時間 8時30分から17時15分(すべて共通)

武蔵野市福祉公社 本部

武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

- 総務課 ☎ 0422-23-1165
- 権利擁護センター ☎ 0422-27-5070
- 成年後見利用支援センター ☎ 0422-27-1238
- 生活自立支援センター(三鷹サテライト) ☎ 0422-66-2801
- ケアプランセンター ☎ 0422-27-5076
- ホームヘルプセンター武蔵野 ☎ 0422-23-2611
- 地域包括ケア人材育成センター ☎ 0422-20-3741

武蔵野市立北町高齢者センター

武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

- コミュニティケアサロン ☎ 0422-54-5300
- 子育てひろば・みずぎっこ ☎ 0422-38-5150

武蔵野市立高齢者総合センター

武蔵野市緑町2-4-1

- 管理・社会活動センター ☎ 0422-51-1975
- 在宅介護・地域包括支援センター ☎ 0422-51-1974
- 住宅改修・福祉用具相談支援センター ☎ 0422-51-1974
- デイサービスセンター ☎ 0422-51-2933

広報委員会

編集後記

早いもので今年も約半年が過ぎました。長く続いた新型コロナウイルスの蔓延が収束し、コロナ禍以前の生活に戻りつつある中、蔓延前の生活が思い出せない今日この頃です。日々刻々と変化する情勢に対応するため、変化と努力を積み重ねている福祉公社の取り組みを、残り半年間も様々な視点から発信していきたいと思っています。(米良)